

## 広島県国民健康保険医療費適正化業務公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目	内 容
1	日 時
2	場 所
3	出席委員
4	議 題
5	担当部署
6	開催方法
7	議事要旨

令和6年6月18日（火） 13時30分から15時40分まで

県庁本館5階 502会議室

広島県健康福祉局健康づくり推進課長  
 広島県健康福祉局医療介護保険課長  
 広島県健康福祉局地域共生社会推進課長  
 広島県病院事業局県立病院課長  
 （参考人）広島県健康福祉局薬務課長

令和6年度広島県市町国民健康保険適正服薬推進支援事業奨励業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について

広島県健康福祉局国民健康保険課

参集

### 1 審査方法

令和6年度広島県市町国民健康保険適正服薬推進支援事業の業務委託先候補とする事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施し、提出された提案書を基にプレゼンテーションを行い、その内容を選定委員会において審査し、得点の最も上位の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

### 2 審査結果

#### (1) 審査対象者（提案書受理順）

- ア 株式会社ヘルススキャン
- イ 日本システム技術株式会社
- ウ 株式会社データホライゾン

#### (2) 審査対象者の評価値

審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。

#### (3) 最優秀提案者及び選定理由

##### ア 最優秀提案者

株式会社データホライゾン

##### イ 選定理由

- ・正確な対象者の抽出ができるよう提案されている。
- ・通知物は、薬剤ごとの調剤薬局や多剤・重複別に区分した薬剤を明示するなどの効果的な工夫がされている。
- ・通知物は、問題となる処方について記載があり分かりやすい反面、不安をあおることも考えられるが、独自提案としてコールセンターを3月末まで対応するなど、不安感を払しょくする工夫がなされている。
- ・周知・啓発資材はナッジ理論を活用するなど、よく考えられている。
- ・提案に、医師会及び薬剤師会との連携支援が含まれており、市町へのフォローアップが期待できる。
- ・バランスが取れており、安定的な業務遂行が期待できる。